

都市再生整備計画事業 事後評価シート

北本駅周辺及び西中央通沿線地区

平成27年2月

埼玉県 北本市

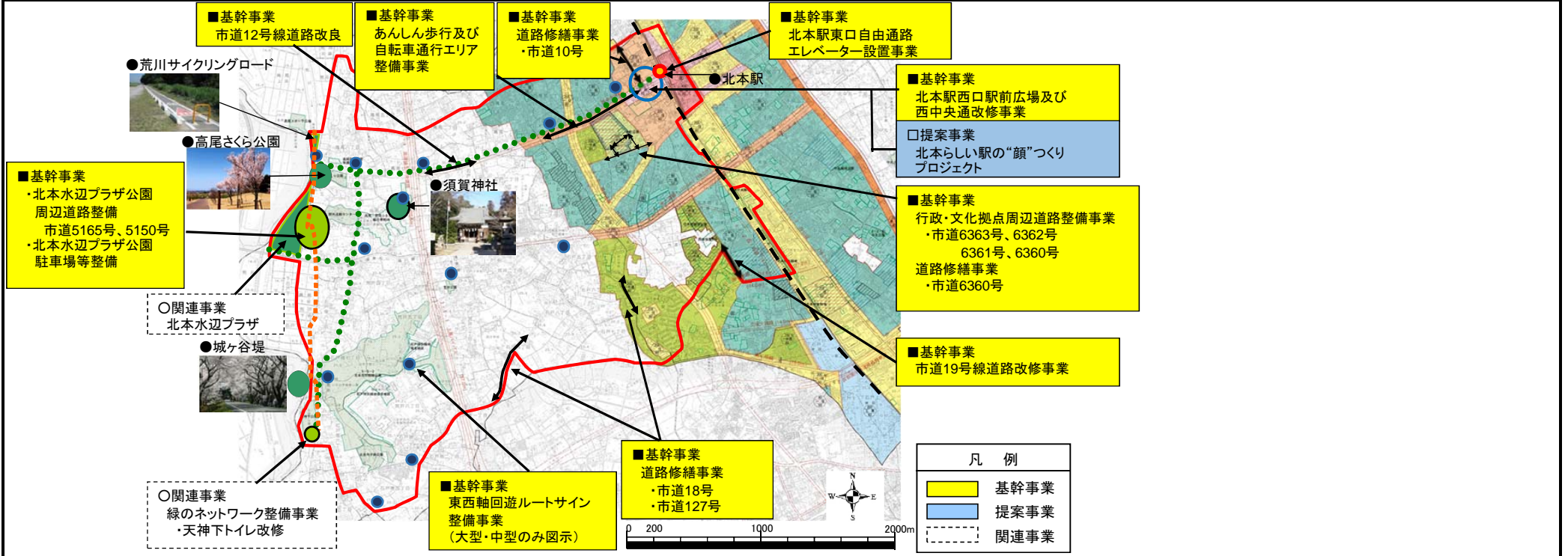
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	埼玉県	市町村名	北本市	地区名	北本駅周辺及び西中央沿線地区			面積	756ha			
交付期間	H21 ~ H25年度	事後評価実施時期	H26年度	交付対象事業費	838.3	国費率	0.4					
1)事業の実施状況	事業名											
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業 【道路】行政・文化拠点周辺道路整備事業(4路線)、北本駅西口駅前広場及び西中央通改修事業 【地域生活基盤施設】東西軸回遊ルートサイン整備事業 【高質空間形成施設】北本駅東口自由通路エレベーター設置事業 提案事業 【まちづくり活動推進事業】北本らしい駅の“顔”づくりプロジェクト(北本駅周辺地域)										
	当初計画から削除した事業	事業名			削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
	新たに追加した事業	基幹事業	【地域生活基盤施設】①西中央通スポット整備事業 【高質空間形成施設】②北本駅西口駅前広場及び西中央通電線地中化事業			① 近隣住民対応により削除 ② 事業振替		① 数値目標への影響はあるが据え置く ② 振替であり、数値目標への影響はない				
		提案事業	【地域創造支援事業】③緑のネットワーク整備事業(2事業)			③ 事業振替		③ 振替であり、数値目標への影響はない				
交付期間の変更	当初	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	北本駅周辺のまちづくり満足度	%	26.28	H19	31.5	H25	25.48	×	あり なし	北本駅西口駅前多目的広場、西中央通線、東口自由通路エレベーター設置及び行政・文化拠点周辺道路整備等の事業を実施し、駅周辺の魅力や利便性の向上を図ったが、目標を達成できなかった。「北本駅周辺の魅力あるまちとしての整備に対する満足度」が向上している点は評価ができる。一方で、駅周辺の「交通利便性」や「景観」について、市民はより大きな期待をしていると考えられる。	-
	指標2	駅利用者数	千人	1,732	H19	1,812	H25	1,648	×	あり なし	北本駅利用者数は、平成20年度から平成23年度に減少してきた。北本駅前関連や東西軸の整備に関連する事業等が効果発現し平成24年度と平成25年度でやや微増し、乗換しやすくなった様子がうかがえたが、目標値を達成できなかった。	-
	指標3	まちづくりへの参加機会	%	24.44	H19	30	H25	28.65	△	あり なし	北本らしい駅の“顔”づくりプロジェクト、北本駅西口駅前多目的広場の整備により、「住民参加型のまちづくり」、「市の名産品や各種イベントに関する情報発信」及び「各種イベントやコミュニティ活動の活発さ」は従前値より満足度が上がったが、「地域と行政との連携のための情報発信」の満足度が下がったため、目標を達成するには至らなかった。	-
	指標4	駅周辺の賑わいの創出	人、台	8,432	H20	8,700	H25	7,546	×	あり なし	北本駅西口の商業地の自転車・歩行者数は、平成21年度、平成22年度と減少していた。北本駅前関連や行政・文化拠点周辺の事業実施等により、平成26年度でやや回復したものの、目標値を達成できなかった。	-
指標5	自転車歩行者交通量	人、台	2,913	H20	3,000	H25	3,455	○	あり なし	自転車歩行者交通量が増加し、目標を達成した。(ただし、一部に自転車置場が封鎖されたことによる影響も含むと考えられる。)北本駅自由通路エレベーターの整備、北本駅西口駅前広場から西中央通線、市道12号線を経て北本水辺プラザや天神下に至る快適なサイクリングや歩行者散策のルートと施設が完成したことにより、西中央通線が東西方向の中心軸として回遊路となったと考えられる。	-	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度※1	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	その他の数値指標1	北本駅西口駅前多目的広場の印象の改善度	%				81				改修後の調査において、北本駅西口駅前多目的広場の印象は高い評価を得ている。西口駅前広場の事業が効果を発現したと思われる。	-
	その他の数値指標2	主要施設利用者数	人	295,901	H20		313,363				一部、老朽化等の影響で利用が減少した施設もあるが、市全体の人口減少と比較して、利用者数は増加している。北本駅西口東西軸や行政・文化拠点周辺の事業等による回遊性の向上も、ある程度貢献した可能性が考えられる。	-
	その他の数値指標3	北本駅西口駅前多目的広場の年間利用件数	件				28				北本駅西口駅前多目的広場が整備されたことにより、広場を活用した多様なイベントが開催されており、快適に暮らし、活動し、楽しむことができるようになったと言える。なお、北本らしい駅の“顔”づくりプロジェクトにより多目的広場利用の社会実験等を実施していたことも利用の拡大に貢献したと考えられる。	-
その他の数値指標4	新規出店数	店				18				北本駅西口駅前広場、西中央通線及び行政・文化拠点周辺道路整備等の事業の効果が発現し、北本駅西口の商業地としての可能性が注目され、西口駅前や西中央通線沿道に新規出店が増えたと考えられる。	-	
その他の数値指標5	公園・緑地整備満足度	-	3.2	H19		3.2				北本水辺プラザ公園周辺道路整備事業やルートサイン事業等により、緑のネットワーク形成を図ったものの、公園・緑地整備に対する満足度は現状維持に留まった。	-	
4)定性的な効果発現状況	北本駅西口駅前多目的広場にて市民団体によるイベント及び北本市による式典等が行われるようになり、賑わいととも交流のきっかけづくりの場となっている。											
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング	(西口駅前広場完成時) ○西口利用者を対象とした意識調査 平成24年10月9日、10月10日、〇バス会社インタビュー 平成24年10月15日			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 主要な公共施設に関し、今後ともできる限り満足度等をモニタリングするよう務める。			
	住民参加プロセス	・地元の市民や事業者等を対象としたまちづくりワークショップ ・パブリックコメント			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 北本市観光協会が実施するイベント等により、西口多目的広場の活用方法の提案を行う。 今後においても、主要な計画案については、パブリックコメントを実施していく。			
持続的なまちづくり体制の構築				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

様式2-2 地区の概要

北本駅周辺及び西中央通沿線地区(埼玉県北本市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値				
大目標: まちと人とみどりが心地よく交流する魅力あるまちづくりの推進 目標1: 都市施設の改善、整備を進めることにより、人々が安全で快適に暮らし、活動し、楽しむことのできるまちづくりを推進する 目標2: 豊かな里山の緑や周辺環境をまちの重要な資源とし、それらの連携を強化することにより、みどりのネットワークを形成する 目標3: 地区の資源を活用した情報発信等を図り、地域住民と来街者が交流する機会や場を充実することにより、新たな発見を生み出すまちづくりを推進する	北本駅周辺のまちづくり満足度	単位: %	26.28	H19	31.5	H25	25.48	H26
	駅利用来街者数	単位: 千人	1,732	H19	1,812	H25	1,648	H25
	まちづくりへの参加機会	単位: %	24.44	H19	30	H25	28.65	H26
	駅周辺の賑わいの創出	単位: 人、台	8,432	H20	8,700	H25	7,546	H26
	自転車歩行者交通量	単位: 人、台	2,913	H20	3,000	H25	3,455	H26



まちの課題の変化

- 北本駅から北本水辺プラザ等までの東西軸や回遊ルートサインにより連続性が強化され、行政・文化拠点周辺道路、西中央通線の自転車走行位置が明確になり、歩行者、サイクリング来街が楽しめるようになった。
- 駅前広場整備や水辺プラザ周辺道路整備、駅周辺及び西中央通線の新規出店等により、利用者にとっての拠点や中継点が創出された。また、西中央通線の歩道整備やバス停の新設により、回遊性が向上した。
- 北本らしい駅の“顔”づくりプロジェクトへの市民及び市民団体参加により、将来へ向けて地域まちづくり活動の端緒を開いた。
- 北本駅西口駅前広場が高質のデザインに更新され、また北本駅自由通路エレベーター、北本西口広場がバリアフリー化され来街し易くなった。

今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)

■ 効果を持続させるために行う方策

- 東西軸の連携強化: 市のHPリニューアル及び観光アプリの開発に合わせた回遊マップの活用
- 歩行者、サイクリング来街: 北本市観光協会へ事業委託するイベントにおける、レンタサイクルサービスの研究
- 来街者への案内: 特定非営利活動法人北本市観光協会や市民団体による観光案内の継続
- 市民及び市民団体参加による地域まちづくり活動: 計画期間中の市民アイデアや社会実験を土台とした今後の地域まちづくり活動との連携
- 北本駅西口駅前広場の管理運営: 西口駅前広場の利活用実績・方法の周知
- 中継機能の更なる向上: 新規出店の増加や、休憩場所の創出などによる中継機能の更なる向上

■ 改善策

- 北本駅西口商業地の賑わいのための市民団体、商業団体等の取り組み継続: 商工会等を通じた空き店舗対策を推進する。
- 緑のネットワーク形成: 緑の基本計画に基づく各種施策により、「みどりの北本」として、公園、河川、道路の緑地等を連携させる。